

今年の敬老事業も盛況でした

今年の敬老事業は、敬老金品のプレゼント、星が丘地域3会場での敬老会及び高齢者顕彰の3本柱で実施しました。

なお、福祉基金の一部を今回の敬老事業に使わせていただきました。

敬老金品のプレゼント

88歳と100歳の方にお祝い金、77歳以上の1571名の方にお菓子を民生委員から配りました。

敬老会の実施

9月15日星が丘公民館にて「和歌声会」の皆さんに歌と踊りを披露していただきました。参加者67名の中からは、飛び入り参加したいという声もでる程盛り上がりました。

10月12日は、午前千代田7丁目自治会館、午後は千代田2丁目にあるデイサービス「やよい」を会場に青森県南部会の方に津軽三味線と民謡を演じていただき、続いて「立川獅子丸」の落語を74名の参加者が楽しみました。

高齢者顕彰

10月26日、星が丘地区ふれあいフェスティバルの会場で、「地域貢献活動が顕著であった高齢者に対し顕彰や感謝の意を表する」表彰を行いました。

受賞者は次の10名の方です。

(順不同・敬称略)

- 川崎 洋子 千代田4丁目
- 小川 嘉一 星が丘3丁目
- 小泉 博 星が丘1丁目
- 高橋 芳一 千代田2丁目
- 原 文子 星が丘1丁目
- 佐々木和夫 横山6丁目
- 横瀬フミ子 横山5丁目
- 鳥越 つる 星が丘2丁目
- 奥山 謙 星が丘2丁目
- 矢部 英子 横山2丁目

12/7 福祉学習会

今年も福祉学習会が公民館で行われました。本年度は「認知症サポーター養成講座」と「中高年齢者の動物飼育のプラスとマイナス」という講座が行われました。

「認知症サポーター養成講座」

星が丘高齢者支援センターの方を講師に招き、寸劇方式でわかりやすく認知症の方への接し方などを教わりました。まず大事なのは「三つのない」

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



三つの「ない」の基本姿勢  
三つ忙しいと自分本位になってしまい、認知症の方への配慮がなくなってしまうのだと気づかされました。認知症になってしまった方も

みんなのつどい



昨年11月22日(土)に地域の子どもからお年寄りまでの交流の場として「みんなのつどい」が開催され、延べ250名の方の参加がありました。公民館会場では、人気の松ぼっくりのミニツリー作りに、今年初めてとなる帽子型マグネット作り、機織り体験、フリーマーケットが行われ、星小校庭では、今年もグラウンドゴルフが行われました。

今年も高齢者の他に毎年松ぼっくりに色付けしていただいている「陽だまり作業所(福祉施設)」にもミニツリーをプレゼントし喜んでいただきました。マグネット作りでは、布を縫う際

もちろん大変ですが、そのご家族もご苦労があると思います、その周りの方々が接し方を少し考える事が出来るのと認知症の進み方を緩やかにできるのだと知ることが出来ました。最後に認知症サポーター認定のオリエンティングを頂き認知症サポーターの仲間入りをしました。

「中高年齢者の動物飼育のプラスとマイナス」

獣医師の後藤克正氏を講師に招き、お年寄りや動物の関わりについて講義頂きました。

プラス面

- 高齢者や認知症の方が動物に触れてもらえると、笑顔になったり笑ったり、会話が増え、生活の質が向上する例がある。
- 子どもの場合、世話などを通じて命の大切さや、責任を持つという意識を勉強させるいい機会になる。

に使う針の扱いに十分注意を払いましたが、子ども達も器用に針を使いました。機織り体験では、機織りを行っている「ありす工房(福祉施設)」の方々に協力していただきました。

参加者に機織りの手順を丁寧に指導していただき、色鮮やかなコースターを織り上げていきました。また、機織りの各工程の写真が展示されており、工房の通所者がひとつひとつ説明してくださいました。

フリーマーケットは、8団体が出店し盛況でした。なお、出店料(500円)は地区社協の活動資金として使わせていただきます。グラウンドゴルフは、子ども達との交流もあり、ホールインワンが7つ出る盛り上がりとなりました。

マイナス面

- ◎ 自分がすっかりしている時はいいが、弱くなった時世話が大変になる
- ◎ 動物も長生きになってきたので、その為に出てくる病気があり、認知症になる犬もいる。
- ◎ 可愛いのが、甘やかして育ててしまうと、自分が年で世話できなくなった場合、躰がされていなくて引き取り手を探すのが大変になる。

この他にも動物に関する愛情溢れるお話を沢山して頂きました。この事を踏まえて十年後十五年後の家族構成を考えて飼うようにする事がとても大事になってくると思えました。みなさんも可愛いペットを飼う時は、少し考えてみてはいかがでしょうか。



なお、恒例のペットボトルキャップ・プルタブ回収には星が丘キッズの子ども達にもお手伝いをしてもらい、回収にご協力していただいた方にポップコーンをプレゼントいたしました。

帽子型マグネット作り

機織り体験

星が丘キッズもお手伝い

賑わうフリーマーケット

総合福祉の **たんぽぽグループ**

「人とのふれあい」「手厚い介護」「安心感」をテーマにした総合福祉グループです。

居宅介護支援事業所たんぽぽ  
訪問介護ステーションたんぽぽ  
デイサービスセンターたんぽぽ  
グループホームたんぽぽ

～介護に関する相談を受け付けています～  
〒252-0237 相模原市中央区千代田 7-13-13  
**☎042-786-2343**

ちよだ保育園分園 **ムーミン**

あかるく 広々とした 乳児専用ルームです！  
家庭的なあたたかい保育が特徴です！  
遊びに来てくださいね！

住所 相模原市中央区千代田 4-2-15  
電話 042-810-7711  
★保育見学会★  
電話連絡の上、ご来園ください。

グローバルパッケージ

デザイン提案  
コスト削減  
包装・機械システム化  
品質・物量提案  
包装最適化  
環境提案

RAMIX

株式会社 **0-9-13-13** ミヤモト  
本社:相模原市中央区千代田7-1-10  
TEL.042-756-6629  
http://www.rotarybagmiyamoto.co.jp E-mail:rbm@rotarybagmiyamoto.co.jp